



つくば国際ショナルレポート vol.1

平成 24 年 3 月 14 日発行

発行所：つくば市市民部国際・文化課 〒305-8555 つくば市苅間 2530-2 (研究学園 D32-2)
TEL 029-883-1111(代) FAX 029-868-7545

多文化共生のイベントでフットサル大会を開催しました。

多文化共生は、お互いの文化や習慣を理解することから始まります。市と関係各団体が協力して、つくばワールドフットサル実行委員会を組織して、だれでも参加しやすいイベントを開催することができました。また今度、このようなイベントをお近くの外国人に紹介してもらったり、いっしょに参加してみたりしてください。

★ フットサル大会



昨年 11 月 19 日 (土) にセキショウ・チャレンジスタジアムで『つくばワールドフットサル 2011』が開催されました。当日はあいにくの雨模様にもかかわらず、約 70 名 (うち外国人 42 名) の参加者があり、みんなが一緒に『フットサル』を楽しんでいました。会場内にはワールドレストランが開店し、世界各国の料理を楽しむことができ、参加された皆さんは 1 日を有意義に楽しんだ様子です。また、同じ会場では、ブラインドサッカーの関東リーグ戦決勝戦も行われ、白熱したプレーに大きな歓声が響いていました。また、参加者には、良いイベントなので来年も参加したいとか、もっと多数の人に参加してもらいたいとの声があり、今後も、多文化共生のイベントを企画して、毎年実施していきたいと思っています。

★ 国際理解講座

～ハロウィーンの歴史を学び、パンプキンを彫ってみよう～

かぼちゃ彫りしてる様子



昨年 11 月 16 日 (木)、竹園西小学校 5 年生を対象に、国際理解講座「ハロウィーンの歴史を学び、パンプキンを彫ってみよう」を実施しました。国際理解講座は、国際交流員が外国の文化や暮らしを紹介することで、日本人の方に異文化を理解してもらうため、つくば市市民部国際・文化課が実施している事業です。

今回の講座では、「ハロウィーンの歴史」についてスクリーンを使用した説明をし、日本とは異なる歴史を知ることが目的に、小学校 5 年生全員でかぼちゃ彫りを体験し、アメリカの文化に触れるとともに、歴史について考えることができました。その後、グループごとに写真撮影をし、ハロウィーンをテーマにした英語の本の読み聞かせをして国際理解講座が終わりました。

みなさんも外国の文化や習慣を聞いて、体験してみませんか。国際理解講座に興味を持った方は、つくば市市民部国際・文化課までご連絡ください。



つくばインターナショナルレポート vol.1

平成 24 年 3 月 14 日発行

発行所：つくば市市民部国際・文化課 〒305-8555 つくば市苅間 2530-2 (研究学園 D32-2)
TEL 029-883-1111(代) FAX 029-868-7545

★ 第 4 回日本語で話そう

2月12日(日), つくばサイエンスインフォメーションセンターで, 日本語を勉強している外国人を対象に, 「第4回日本語で話そう!」を日本人ボランティアの高校生・大学生等の協力により開催されました。今回は, 前回の討論会中心ではなく, ゲーム・クイズ・文化体験などの要素を加えた, より幅広い外国人が参加できるようなイベントになり, 参加者は13カ国120人の外国人と日本人参加者によりイベントがスタートしました。

イベントの様子



イベントは, 第1部から第3部までの構成になっており, 開会式では「第4回日本語を話そう!」が宣誓されました。その後, 参加者全員で体をほぐすことを目的とした, 口や耳の準備体操, 続いて「日本人が好きなもの」を題材としたクイズ問題にチャレンジし, 別室では, 高校生ボランティアを中心に「折り紙」や「ゴム鉄砲」を作っていました。昼食の時間には, 「パンの街つくばがやってくる」のキャッチフレーズで参加者全員がパンを買って食べながら, 国際交流の楽しいひと時を過ごすことができ良かったです。

第2部と第3部は同時に行われ, 第2部の会場では, ジャグリング・書道・クイズ(ひらがな, カタカナ)・漢字クイズのチャレンジ体験をしながら, スタンプ集めを行って楽しんだ様子です。

第3部の会場では, 外国人, 日本人の中学生・高校生を交えた5人と先生1人の参加により「国際青少年会議」として, 日本の「高校進学」をテーマに討論しました。その後, 「大人円卓会議」では, つくば市・つくば市国際交流協会の職員と各教育団体の外国人併せて7名で, 「東日本大震災」について経験したことなどを話し合いました。なかでも, 多数の情報が欲しかったとの意見が一番多かったです。

また, 会議中は, 英語・中国語の同時翻訳表示が出来たのは良かったと思います。

★ 医療通訳ボランティアスキルアップ研修会

講義の風景



2月19日(日), 筑波学院大学内の教室で, つくば市国際交流協会に登録している医療通訳ボランティアのスキルアップを図る研修会が開催されました。

受講者は, 現役の助産師から「日本の妊娠とお産」について, 詳しい状況を聞くことができました。大学病院の看護師による「手術とは」の講義では, 手術後は早期離床しないといけないとか, 次の日から歩かないといけないことを聞いたことが驚きです。一昔前は, 手術後は大事にして, 歩くことはなかったように思います。医療は, 日々進歩していることを実感できた感じです。続いて, 医療通訳ボランティアの体験談を聞き, 医療通訳ボランティアの役割は, 単に医者と患者の通訳だけではなく, 難しい専門用語の理解や責任を持って患者さんと向き合う重大さを知りました。午後からは, 英語・中国語により医療通訳ロールプレイの実践体験と意見交換をして終了しました。